

現場で活用！リフレクティング体験ワークショップ

○小瀬古伸幸¹⁾、中村 創²⁾

1)訪問看護ステーションみのり、2)TOINO AIMS株式会社

オープン・ダイアログの中でも実践されている「リフレクティング」。リフレクティングとは、会話と会話を安全に分けて、安全に重ねられる技法です。本ワークショップでは、このリフレクティングをスタッフ面接や病棟看護、在宅看護など、幅広い現場で活用できるようにリフレクティング体験を通じて学びます。実践的なリフレクティングを通じて、自身の現場に即した活用方法について考えられる機会にしていきます。対話の可能性を広げる実践型の内容ですので、ぜひご参加ください！【ワークショップの主な内容】1.オープニング（小瀬古：5分）2.リ

フレクティングについての解説（小瀬古：15分）・話すと、聞くをわける・ノンジャッジメントの意味・やってはいけないこと・アバウトネスとウィズネスなど。3.小瀬古と中村、参加者の3名にてリフレクティングのデモ（10分）テーマは学会および本ワークショップに参加した動機について実施。4.リフレクティングを体験（30分）3名一組：一人10分ほどで実施。5.やってみての感想および難しかったところとそれに対する工夫を考える（25分）6.クロージング（5分）